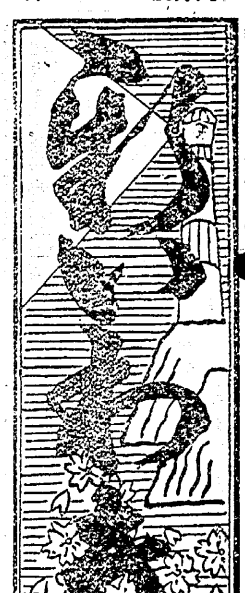
（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　昭和十年九月四日〔日刊〕　新いわき　〔水曜日〕第一千五百六十二號　一

九月三日　夕刊



日但日曜祭日祭日休
刊一ヶ月二十五錢
發送料一部一錢二厘
廣告料一行四十錢
地方指定　貳拾錢
發行所　福島縣平町大字二三
新いわき新聞社
發行兼編輯人　中谷政衰

候補者出揃ひの上
肅正選擧の協定
違反の根絶を期して平署
本格的に取締りを開始

全國的に捲き起された選擧肅正運動の嵐の中に今正に戰の火蓋が切られんとしてゐる縣議戰に對して取締り當局は萬全を期してゐるが去三十日平署に開かれた懇通り八警察署長會議に於て後藤檢事正、伊藤知事、畠田警察部長等から司法當局並に內務當局の取締方針を訓示された結果郡下平植田、四倉三署長は各れも縣議戰に對する取締りの根本方針を決定同一選擧區の關係上三署互に協力して肅正の實を上ぐる事に決定近くそれ〴〵全署員を召集して此の根本方針を訓示告示を俟つて運動が一齊に開始されると同時に本格的活動を開始する筈である尙今次選擧は改正選擧法實施の第一回選擧だけに選擧運動として許されてゐる文書、言論の兩戰にも非常に難解な幾多の制限が附されて居り選擧關係者をも可成惱まされてゐるので平署では目下下馬評に乘る政民各派の候補者が正式届出を了した十日前後を期して事務長選擧委員等關係者一同の參集を求めて柴田署長から改正選擧法の要點を說明疑義の質問にも應じて手續上の違反防止に努めると共に肅正運動の趣旨にもとづいて運動上違反防止、勞務者報酬、食費ポスター等各般に亘る申し合せを行ひ各派協定の肅正選擧を行はんと計畫協定案その他の準備中である

「デコ」でも動かぬ
小野川石川兩氏の決意
政民共に無性卵は免かれまい
非公認でも躍る勇士は誰

石城郡に於ける今次の縣議改選は政民兩派共に候補者の詮衡難を豫想され剩すところ僅かに二旬余に切迫しながら民政野崎派に御大野崎氏の再馬を明瞭にされたのみで比佐派の同黨及び政友派の何れも豫選會の遲れる所以は共に黨中の策ある爲かと噂のあるが如く此の間極めて微妙な情勢を窺はれ民政比佐派に於ては既に幹部間に內定を傳へられる萩原、草野兩氏の再選並に郡南から小松達氏の新顏擡立には湯本町の比佐後援會に現縣議石川德壽氏再選に最早てこでも動かぬ强固な結束があり政友派では關內正一、蓮沼龍輔、田子現縣議出馬の說に方部的關係上郡南から一名を推さんとする人選の折柄突如として小名濱町から小野嘗平氏の立候補を傳へられるに至つたので必勝を期するに候補者過剩の嫌ひあること云ふ迄もなく民政派もまた同樣の惱みを見るの現狀を畫いてゐるが公認に決するもの果して誰か而して非公認と雖も合戰の勇を抱くものは誰か興味視されてゐるが若干の無性卵を免かれまいと見られてゐる

今年の秋繭成績に
天候不順の影響
蠶作はよかつたが解舒が悪い
早口よりも遲口に一層

平町片倉製糸の特約養蚕組合初秋繭は昨今弗々搬入されてゐるが同繭成績は蠶作は良かつたが天候不順で蒸熱の爲めに解舒が悪く切歩では十一匁五分程度あるべき筈のものが解舒不良から今のところ十匁三、四分の糸目（一時間十三匁繰り）と見られ總收繭二萬三千貫を豫想する早蚕は割合によいが遲蠶は殊に天候不順の影響を受けてゐる四倉市場の下値向きも糸價の先安思惑もあるが解舒成績の思はしくない爲めと云はれ同製糸の仕切値は平均四十圓位のものかとの豫想らしい尙ほ地方一般の晩秋蠶は桑葉は潤澤の見込みだが天候の爲め蠶作思はしくない模樣で飼育に注意を要し同收繭頃の繭値豫想は糸況を見越して公平なところ一俵七百五十圓見當（三十四掛）でなからうかと

四倉市場の
繭相場
買則三十七圓

四倉市場に於ける昨二日の繭出荷は降雨の爲め僅かに百貫に過ぎず相場は左の如くで平均三十七圓であつた
最高四十三圓六十錢　最低三十一圓

湯本校が
肅正運動

湯本町の小學校兒童は縣下小學校に卒先して去八月三十日選擧肅正講演會並に映畫會當日趣旨の徹底を圖るべく街頭に出てメガフオンを以つて肅正の宣傳をなすと共に一隊は手に肅正小旗を打ち振り町內を練り廻して宣傳に努めた

郡聯青年團の
体育大會

八日磐中校庭で
石城郡聯合青年團の主催第十二回体育大會は來る八日午前九時半から磐城中學校校庭に於て開催の筈だが當日は大雨なれば順延するが小雨の場合は決行する由

講演
ムーヴメントは運動移動又は動靜行動の類を指す單にムーヴなら動くとか感動の調、ムーヴメント、シンフオニックと呼ぶのは一九二四年巴里で初演されたオネガーの作曲せる歌

奇劇『人間彈丸』
深夜飛込む血達磨
南町を軒毎に硝石破壞し
遂に留置場へゴールイン

酔へば飛んでもない放れ業をやりたくなると云ふ放れ業上戶の奇人……二日午後十一時半頃平町南町十五丁目小鳥商織田ハツ方で突然ガチヤンガラ〴〵と物凄い大音響と共に表の硝石戶が粉碎したので寢入りばたの家人が驚ろいて驚び起きた處へ全身朱にそまつた血達磨の勞働者らしい男が彈丸の樣に飛び込んで來た？此の血達磨彈丸は夏井村大字管波字砂畑某(三)で同日午後六時頃平町に買物に來たまゝ懷工合のよいのにスツカリ嬉しくなり南町のカフエー街を呑み廻り例の奇癖酔へば變つた事のしたい病氣が出て南町雜貨商佐々木久助方の表硝子戶を蹴破つた外大町某新聞社の金文字入り硝子戶をメチヤ〴〵に破壞した外軒並に硝石を破壞してはその快音に一人悅に入つて遂に前記の放れ業『人間彈丸』の一幕を演じたもの、最後に平署の豚箱に放り込れる段になると流石の奇人も此處だけは人間彈丸とは行かないらしくもぢ〴〵尻の方から追はれるまゝに納まつた

夜の街から消える
流し按摩の笛の音
訓盲院生徒の流し廢止
愈々九月一日から實施

平町磐城訓盲院では從來在學生をして夜間盲生の實習をかねて流し按摩に從事せしめてゐたが今度內務省の按摩術取締り法改正に伴ひ當局より流し按摩の禁止を勸告されたので九月一日以降同院では此れを廢し今後は治療申込者の診療だけに應ずることになつたので夜更けの秋の夜から霜凍る冬の夜人通り絕えた街の大路小路を哀音を含んで聞えたあの『按摩上下三十錢！』の流しの聲も今年からはなくなつた譯である

郷土史抄
故濟先生の
遺影を偲ぶ
鮫川漁史
（龍川家の史料採訪）

以上の辭令寫しによると、其の最終の罷免年月は不詳であるが、十二年三月、彼れは郷土大倉村の戶長を申付つて其の初め明治新政府の泉藩に奉職するや、彼れは父業の醫を棄てゝ、全くの官吏となつたが、彼れの人物は藩に出仕する時既に大成し、後ち地方吏と爲るに及んで、縱し其の地位は微官であつても、彼れの人物と仕事と將來には些しも支障がなかつた。乃ち泉藩吏りよ梅察使吏となつて三陸を往來し、次いで山形縣の官吏となりて、屢々東京出張所と本廳を往來し、最後は磐前縣官となつて終り、此の間僅に二年より十二年までゝあるが、磐城近代の黎明文化に對しては、永年の偉業を貽し次いで官選戶長となるの以來郷土鮫川河畔に歸著して、猶ほその人續の凡ならざるを發揮した。

をるから、此の月までが磐前縣に在勤し、以後は公職に轉じたのであらう。

其の初め明治新政府の泉藩に奉職するや、彼れは父業の醫を棄てゝ、全くの官吏となつたが、彼れの人物は藩に出仕する時既に大成し、後ち地方吏と爲るに及んで、縱し其の地位は微官であつても、彼れの人物と仕事と將來には些しも支障がなかつた。乃ち泉藩吏りよ梅察使吏となつて三陸を往來し、次いで山形縣の官吏となりて、屢々東京出張所と本廳を往來し、最後は磐前縣官となつて終り、此の間僅に二年より十二年までゝあるが、磐城近代の黎明文化に對しては、永年の偉業を貽し次いで官選戶長となるの以來郷土鮫川河畔に歸著して、猶ほその人續の凡ならざるを發揮した。

（六）磐前縣廳の人材淵叢ぼ代と濟の國史編纂の貢獻

明治六年三月三日、瀧川濟は磐前縣十二等出仕、聽訟課勤務を命ぜられて、專ら當時の裁判事務を學つた。二年以來五年に至る泉藩及び山形縣時代の成績に就いては、多少見る所あるのは勿論であるが彼れの最も識者を發揮したのは、實に磐前縣に奉職してからのことだ。

ケーキ屋を
詐欺告訴
約束が違ふと

平町材木町二勝山勝見(三〇)は內郷村大字宮木賃宿菊地某を相手取り平署に告訴を提起した告訴の理由は去六月中船山に菊地の販賣するフルーツケーキ機を今年中に不用になつたら四十五圓の四割で買ひ戻す條件で買ひ受けたが不用になつたので菊地に買ひ戻してくれと迫つたが菊地は最初の條件に反して買ひ戻さず遂に告訴になつたもの

自動車追突損
害請求

平町正月町一一野菜行商人岡田昇(三三)は去二十九日內郷村から行商歸りの途次自轉車にリヤカーを牽いて平町三町目三井吳服店角を通行中後方から疾走して來た內郷村澁葉自動車部の乘合自動車に追突され自轉車とリヤカーをメチヤ〴〵に破壞されたので營業主を相手取り平署に告訴を提起した

之は便利な
編物講習

磐城炭鑛及び入山採炭に開催された萩原式高速度編物講習會は同技工に丹能な鶯尾講師の指導で受講者に其の利便を喜ばれてゐるが今明(三、四)兩日好間村の小田、萩原兩炭礦にも同講習會を開き多數の講習生に同樣の好評を受けてゐる尙ほ引續いて平町にも開催すべく協議中の由だが講習會開催希望の向は平町田町萩原商會(電話九九二番)に申込まれたいと

精神異狀者
縊死

昨二日朝好間村大字大舘地內山林に男の縊死体があるのを通行人が發見平署から菊地部長が出張檢視したが右は平町古鍛冶町果實商平澤延太郎(四〇)で精神に異狀を呈したもの〻如く前夜家をぬけ出し自殺を遂げたものと判明死体は家人に引渡した

農業欄

目方を増す豚の飼方（一）

米糠、醬油粕、大豆粕、石灰、藥等々

養豚は石城地方にも盛んであるが飼育費を少なくして謂はゞ同じ金高の飼料で養つても育て方の次第では体重が異なるのとせば其れだけが得策な譯と云へるそこで米糠であるとか醬油粕或は大豆粕または石灰藥など適當な方法がないものかと云ふに對し農林省畜産局の語るところを述べて見やう、

豚は決してある特定の飼料を要しない、穀類、根菜、牧草のやうな普通飼料の外にラク農の副産物庖厨の淺粕、粕糠、魚類その他種々の廢物を食べるものであるがしかしどんな飼料であつてもそれのみを單用すると云ふことは飼料經濟上また豚の發育肥滿上不利であるばかりでなく肉質にも惡影響を及ぼすものであるから他の飼料と必ず數種を併用することを忘れてはならない、そして豚の嗜好に適するやうな味や芳香を付與するとともに充分の榮養物質を攝取せしむるやうに心がけることが必要である、

また農家が飼料を他所から買入れてこれによつて經營すると云ふことは極めてまづい方法であつて之れでは到底よい結果をあげることは困難であるから飼料は出來るだけ自給しなければならない、農家の手持ちの農産物等の中にはかなり飼料的利用價値をもつたものが相當多いのであるからこれ等を充分に飼料として利用しまた從來肥料に使つてゐた大豆粕や蠶糞の樣なものも努めて飼料に利用する、

カケ石鹸
嚴密なる注意を以つて原料を精選するが故
泡立に……芳香に……量に……總て理想的優良品です
1ケ…10錢　1ダース…1圓　●純マルセール石鹸1ケ…10錢●
ツルヤ　平四一四〇

正確なる体温計・寒暖計（各種）計量器指定販賣
平町五丁目角　山野邊藥局

醬油味噌
たひら正宗
鰹節食料品
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

お醬油は……ヤマフル
鹽屋　山崎合名會社
電話一本　營業部一〇番　店二七〇番

便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します
平町字田町十八番地（西村屋横町）
日下家政婦會
會長　日下すい子
電話（呼）一八九番

毎度御引立を蒙り御厚情深謝致します。今回當店に於て貨物自動車部を新設し金成自動車部を專屬として三十五年式新車を以て貨物一般の運輸に從事致しましたから倍舊の御用命と御利用の程を偏へに御願上ます、
鐵道、貨物一般
小口取扱
清宮運送店
貨物自動車運輸　電話二六七番
親切迅速安全第一
自動車の御用は……電話二六七番へ願ひます
金成自動車部

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前　電六六九番
自炊の便あり

債券公債両替金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内油店
郡山市驛前通り
電話長三二八
支店
茨城縣關本驛前
電話長平潟七三
油槽出張所
平町四丁目
郵便局前
電話長16　平城磐

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

石炭
コークス
豆炭
平町郵便局通り
水野石炭店
電話二九九番

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1・10
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

洋服は高島屋
平町二丁目　電話三八六
注文並に既製品
秋物▽　入荷▽
高島屋洋服店

マグネトロン
百萬の富より健康
此新療法で病弱を御試しなさい
『治療代』…は當分一回三十錢として居りますが家庭の事情により割引も施療も致します
嘘か實か百聞一見御試し下さい
治療所　日中は城山楽樂園（電話一〇九）日没後は一丁目自宅（電話四七〇）
醫療士　飯田近治

『經濟』は『明日』を『生』む
明日を生む
明日を生む
明日を生